

# 公共施設の あり方を考える

— 高浜市を次世代へ  
つなぐために —

「吉浜小学校区の公共施設のあり方」

市では、平成21年度から公共施設の老朽化問題が喫緊の課題ととらえ、公共施設のあり方検討に取り組んできました。昨年11月からは新庁舎の建設工事や小学校区ごとの市民説明会を行うなど、高浜市を次世代へつなぐための具体的な一歩を踏み出しています。

市民の皆さんと現状・課題を共有し、ともに知恵と工夫を出し合っ、この問題に向き合っていくため、今回は、吉浜小学校区の公共施設のあり方について、現在の検討の方向性などを紹介します。

## ■高浜市がめざす公共施設の姿

現行ある施設以外に、新しい公共施設はつくらない!

学校を地域コミュニティの拠点として位置付け、他の施設との複合化を視野に入れた施設の改修・建替えを実施し将来にわたり持続させる。



## ■吉浜小学校区における公共施設マネジメント 現在の検討の方向性

### ①吉浜小学校の建替えにあわせ、他施設の機能の複合化

小学校は耐用年数の長寿命化（大規模改修：35年、建替え：70年）の観点に立ち、維持をしていきます。

建替えにあわせて集会施設などの機能を移転し、施設を複合化することにより、高齢者・親世代・こども・地域住民が集い、交流が生まれる新たな地域活動拠点の形成をめざします。

#### 【吉浜小学校の複合化イメージ】



### ②吉浜北部保育園、吉浜ふれあいプラザを改修・建替え

吉浜北部保育園、吉浜ふれあいプラザは、今後も維持していくとして、大規模改修、建替えを進めていきます。

※ふれあいプラザについては、今後まち協の活動拠点のあり方の検討を行っていく中で、状況に応じて学校への機能移転を検討します。

### ③吉浜保育園の民間譲渡

吉浜保育園は、現在運営を行っている民間事業者へ建物を譲渡し、民間事業者が施設の維持管理をしていきます。

## ■複合化のスケジュール（案）

施設名	時期
吉浜小学校 (小学校複合化対象施設)	H33～H34 大規模改修 H50～H51 建替え
吉浜幼稚園	★H34大規模改修 H47～H51 複合化・跡地の検討
吉浜北部保育園	★H31大規模改修 H58～59建替え
吉浜ふれあいプラザ	★H57大規模改修
吉浜保育園	★H28民間譲渡

◆公共施設のあり方検討に関する詳しい内容は、市公式ホームページのトップバナー「公共施設マネジメント」をクリック!

問合せ先 圃行政グループ ☎52-1111（内線351）